

通訳のスペシャリストに学ぶ グローバル人材育成プログラム

サイマル・インターナショナルが運営する『サイマル・アカデミー』では、単に英語を学ぶのではなく、“英語で学ぶ”プログラムを提供し、企業のグローバル人材育成を支援している。今回、同社の井戸恵美子・古谷水穂の両氏に、グローバル人材に求められる力と、それをどのように身に付けていけばよいか、話を伺った。



井戸 恵美子氏
サイマル・アカデミー講師
会議通訳者



古谷 水穂氏
サイマル・アカデミー法人事業部
ジェネラルマネージャー

通訳訓練法を活用し “英語で学ぶ”

日本企業のグローバル化が加速している中、ビジネスパーソンにとって英語の能力はもはや必須となっている。それも単にコミュニケーションがとれるレベルではなく、“ロジカルに説得力を持って、自分の意見を主張できる”英語運用能力が、グローバル人材として求められているのだ。

サイマルの古谷氏は、次のように述べる。

「グローバル人材に求められる語学力、とりわけ英語は総合力を身に付けることが必要です。当校では内容理解に重点を置いた指導法で“英語を学ぶ”のではなく、“英語で学ぶ”ことによって高度な英語運用能力が身に付けられます」

サイマル・アカデミーのプログラムの長は、まさに“英語で学ぶ”

こと。英語力向上に役立つ通訳訓練法（サマライジング、パラフレーズ、リテンション・リプロダクションなど）を使い、英語の総合力を身に付けることができる。

同社はもともと、アポロ月面着陸の同時通訳で脚光を浴びて以来、通訳者の輩出・養成で知られているだけに、通訳者の知見を生かしたプログラム作りを得意としている。井戸氏はこう述べる。

「通訳者は、“両方の言語のプロフェッショナル”だというのがポイントです。つまり、英語だけではなく日本語をもよく理解しているため、コミュニケーションの齟齬が起ころうなポイントが2つの言語の視点からわかるのです」

さらに、井戸氏は次のように述べる。

「通訳の仕事では、必ずしもネイティブの言葉を訳すとは限りません。例えば非ネイティブの文法的に

誤っているような発言でも、発言者の真意を瞬時に汲み取り、それを他者に正確に伝える必要があります。会話の本質をつかむ力や、高いコミュニケーション能力が求められるのです」

まさにグローバル人材に求められる言語能力を、通訳者は持っているということだ。

選べる3つの学習形態

サイマル・アカデミーのグローバル人材育成プログラムは、3つの学習形態から自分にあった学びのスタイルを選ぶことができる。

①通学型

新宿・東銀座・大阪の各校に、約半年間のレギュラーコースと1～6週間の短期プログラムから選んで通学するスタイル。『実践英語コース』、『総合ビジネス・イングリッシュ』や『通訳者・翻訳者養成コース』な

どの講座がある。社員をグループクラスに通わせたい企業や、社員の自己啓発を支援したい企業に最適だ。

②講師派遣型

企業内研修に、講師を派遣するスタイル。研修目的・内容・時間数・予算に応じてカスタマイズが可能だ。『英語基礎力強化』、『ビジネススキル』、『エグゼクティブのためのスピーチクリニック』、『通訳者の視点で教えるグローバルコミュニケーション術』など、講座内容も相談しながら決めることができる。語学研修を導入したい企業や、実際の自社業務に即した内容の語学研修を行いたい企業に最適だ。

③インターネット利用サービス

本年2月に開講した新しいサービス。時間や場所の制約を受けずに、『通訳者が教える英語力アップ講座』、『通訳者のための英語表現法』など質の高いプログラムを受講できる。これらの講座の一部には、井戸氏が設計から携わっている。

「一般的なインターネット講座の問題は、講師が目の前にいないため、受講者が講義に疑問をもってもすぐ

に答えを得ることができない点です。そこで本サービスでは、事前に各講座の目的や学びのポイントをしっかりと説明して、不要な疑問を持たずに済むよう設計してあります」(井戸氏)

インターネットを利用したもうひとつの研修に「Simul WebClass」がある。レベルや要望に合わせて、マンツーマン形式のレッスンを行うことが可能だ。全国の社員に平等に機会を提供したいという企業に適している。

最後に、両氏は次のように語った。「英語を学ぶ時には、ただ漫然と学ぶのではなく、“プレゼンの能力を高めたい”、“社内通訳者として力を付けたい”など、目的を明確にしてください。目的が明確であるほど、最適な学習方法から実務で必要なポイントまで、様々なアドバイスができると思います」(井戸氏)

「当校では、英語の総合力を高めるために、BBC ワールドニュースなどの国際ニュースを素材に教養や国際感覚を養い、さらにグループディスカッションで発言力を鍛えながら、グローバル人材としての素養を養っていきます。カスタマイズにも柔軟に対応できますので、グローバル人材育成についてお悩みの人事担当者様はぜひ一度

ご相談ください」(古谷氏)

通訳者養成校としての強みを持つサイマル・アカデミー。10月コースの早期申込割引キャンペーンや、新講座の開講など、より学びを身近にする様々な企画を用意している。英語力を高めたいビジネスパーソンやグローバル企業の人事担当者にとって、頼もしい存在だといえるだろう。

サイマル・アカデミー
ヘッドインストラクター

Petya Lowe



サイマル・アカデミーでは、通訳者養成コースだけでなく、外国人講師が教える「実践英語コース」でも、レベルに応じて通訳訓練法を取り入れています。

例えば、サマライジングでは、必要な情報のみを簡潔にまとめる力を養い、パラフレーズングでは表現力の幅を広げるために、一つの文を別の表現を使って言い換える練習を行います。また、リテンション・リプロダクションでは、聞いた英語を記憶・再生することで、正確なリスニング力と理解力を習得します。

●お問い合わせ先
株式会社サイマル・インターナショナル
サイマル・アカデミー法人事業部
〒104-0045
東京都中央区築地 1-12-6
築地えとビル5階
Tel: 03-3524-3151
E-mail: info_ctc2@simul.co.jp
URL: <http://www.simul.co.jp/training/>



BBC ワールドニュースなどの国際ニュースから作成された独自の教材